



2009年4月21日(火)

マーケット情報

ホーチミン市場: 3日続落

本日のベトナム株式市場は、NY株式市場や日本など周辺の主要株式の大幅下落に加え、利益確定の売りが止まらず、第1節から305ポイントまで売られた。その後、ピナミルク(VNM)など足元業績が好調な有力銘柄の買い戻しで下落幅が縮小。結局、VN指数は-1.92%(-6.12ポイント)の3112.77ポイントで取引を終えた。売り買いの交錯で、出来高は前日比+52.3%の2626万株、売買代金も同+74.2%の7140億ドンと増加。VN指数を構成する177銘柄のうち、73%相当の130銘柄が値下がりし、値上がりしたのは35銘柄(昨日は10銘柄)。

個別では、市場との関連が大きい金融株は低調。(SSI)-5%、サコムバンク(STB)が-4.6%、買い手が少ないため多量の売り注文が残った。一方、足元の業績が好調な銘柄は堅調。ピナミルク(VNM)+5%、複合製造のホアファットグループ(HPG)+4.8%。その他、フーニュアンジュエリー(PNJ)+5%と2日続伸、ファーライ火力発電(PPC)が変わらずであった。

トピックス

○ベトナムは魅力市場

英市場調査会社のTNS(Taylor Nielsen Sofres)ラルフ・マテアス社長は現地で行った消費関連調査の結果、「経済低迷時期の経営戦略」セミナーで、ベトナムは東南アジアのなかで、魅力市場であると語った。2009年1月のアンケート調査では「今年節約する」と答え人は52%に上ったが、その内47%は10%程度を節約するのに対して、30%程度節約する人は3%に留まる。この結果は周辺市場と比べ、伸びる余地が大きい。

その他、ベトナム人の36%は生活水準が2009年1月以降、改善すると信じている。2008年9月の調査結果70%と比べ、大きく減少した。また、経済見通しについて、2009年1月はまだ底ではないと答え人は35%、前回の18%から増加。失業は心配することの第3位に位置付け、自分の健康状態と家族の次だ。経済減速の影響が見られる。

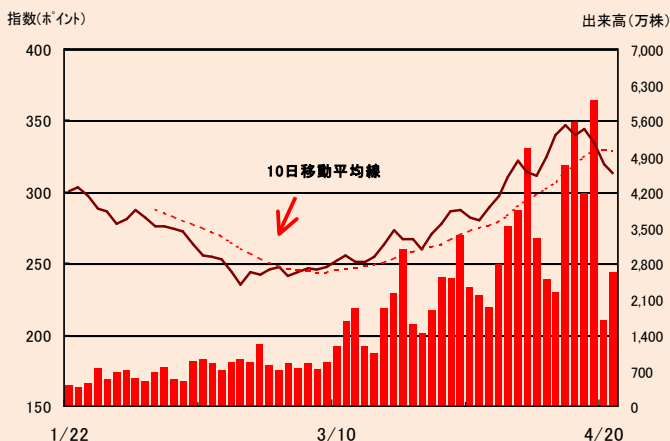
一方、月間支出500ドル以上の中流層が都会人口の3分の1を占め、中高所得者が消費の拡大をけん引している。08年1~6月の高所得世帯の消費は前年比+19.6%、中流層が+14.5%となっている。消費者は製品の品質と多様化、安全に対して厳しく要求する傾向にあり、安い中国製商品よりも安く品質を信頼できる知名度高いベトナム製商品を消費するようになってきた。ベトナム企業にとって、伸びる余地が大きいとマテアス氏は分析した。

となると、大手乳業のピナミルク(VNM)、薬やサプリメントなどを生産しているホウザン製薬(DHG)、クーロン製薬(DCL)、ドメスコ医療輸出入(DMC)、或いは鮮度がウリの水産会社、カントー農業(TSC)のような企業が注目されよう。

□ VN指数

VN指数	312.77	値上り銘柄	35
前日比	-6.12	値下がり銘柄	130
前日比(%)	-1.92	売買代金(百万VND)	714,086
		出来高(百万株)	26.26

□ VN指数チャート(日足3ヶ月)



□ VN指数 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
CAD	カドビメックス水産	8,400	+5.00	284
KHP	カインホア電力	12,600	+5.00	1,342
PNJ	フーニュアンジュエリー	52,500	+5.00	18,545
VNM	ベトナム乳業(ピナミルク)	84,000	+5.00	13,842
COM	資材・石油	37,900	+4.99	214

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
SSC	南部種苗(サザンシード)	20,900	-5.00	354
SSI	サイゴン証券	39,900	-5.00	3,887
VIC	ビンコム	38,000	-5.00	10,585
VNS	ピナサン	17,100	-5.00	866
LCG	リコジ16	41,900	-4.99	18,287

□ VN指数 出来高上位5銘柄

売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
FPT	FPT	51,500	-2.83	92,445
SAM	サコム通信ケーブル	21,700	-4.82	79,539
HPG	ホアファットグループ	39,000	+4.84	61,251
DPM	ベトロベトナム化学肥料社	35,300	-1.67	55,433
STB	サコムバンク	20,900	-4.57	50,414

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。